

【様式 2-1】 標準準拠システム情報提供依頼 回答書

回答者	
法 人 名	
部 署 名	
担 当 者 名	
連絡先（メール）	
連絡先（電話）	

「令和9年9月」までに刈谷市における標準準拠システム移行等の実現性について

項番	項目	回答
1	システム移行等※の受託可否 ※項番2から3の項目	☐ 受託可能な業務等あり
2	標準準拠システム移行の受託が可能な基幹業務 ※各業務の標準仕様書に記載されている基幹業務のうち特定システムのみ提供可能な場合、「一部特定のシステム」を選択し、括弧内に対象業務名等を記載してください。(例：学齢簿編製(就学))	☐ 住民基本台帳 ☐ 印鑑登録 ☐ 就学 ☐ 個人住民税 ☐ 法人住民税 ☐ 固定資産税 ☐ 軽自動車税 ☐ 後期高齢者医療 ☐ 介護保険 ☐ 障害者福祉 ☐ 児童手当 ☐ 児童扶養手当 ☐ 子ども子育て支援 ☐ 上記システムのうち一部特定のシステムのみ※ ()
		移行完了予定時期（令和 年 月）
3	システム移行（構築）の受託が可能な共通機能システム等	☐ 申請管理 ☐ 団体内統合宛名機能 ☐ EUC機能 ☐ 統合収納管理 ☐ 統合滞納管理 ☐ その他（ ）
		移行完了予定時期（令和 年 月）
4	システム移行等に係る概算費用見積書の提供可否	☐ 見積書の提供可能 ※回答書と合わせて提供してください。
		☐ 提供不可（提供予定時期：令和7年 月 日）

項番	項目	回答
5	システムの提供形態、工期、データ移行方式等	個別記載シート①に記載してください。 5-1 システムの提供形態 5-2 システム移行に係る工期及びスケジュール 5-3 現行システムから標準準拠システムへのデータ移行方式
6	現行システムパッケージの仕様の理解度、保守等の実績	項番２「システム移行支援が可能な基幹業務」で選択した業務について、個別記載シート②に記載してください。
7	システム構築するガバメントクラウド等 ※ガバメントクラウドを利用する場合は「項番８」を回答してください。 ※ガバメントクラウド以外にシステム構築する場合は「項番９」を回答してください。	☐ Amazon Web Services ☐ Oracle Cloud Infrastructure ☐ Microsoft Azure ☐ Google Cloud ☐ さくらクラウド ☐ ガバメントクラウド以外 () クラウド等の接続開始予定時期（令和 年 月）
8	ガバメントクラウド上の利用形態	☐ 単独利用方式 ☐ 共同利用方式（アカウント分離） ☐ 共同利用方式（ネットワーク分離） ☐ 共同利用方式（アプリケーション分離）
9	ガバメントクラウド以外にシステム構築する場合	個別記載シート③に記載ください。 9-1 システム構築するクラウド等の情報 9-2 ガバメントクラウドと比較して、優れていると考えられる要素
10	システム導入実績 （標準準拠前を含む） ※貴社既存資料の添付も可	個別記載シート④に記載ください。